

宮本三郎 みやもと さんじろう 國文學者。明治四十四年十月二十九日東京日本橋小傳馬町生れ、昭和五十六年六月七日歿（一九二一—八二）。静岡高等學校を經く、昭和十一年東京帝國大學文學部國文學科卒。三十六年其の女子大學教授、四十一年學府院大學教授。俳文學を専攻し、四十九年『蕉風俳諧論考』で文部大臣賞受賞。五十一年俳文學會初代代表。

校注『芭蕉文集』（杉浦正一郎・荻野清共校、昭和二十四年十月一日岩波書店「日本古典文藝大系」）等。『學習院大學國語國文學會誌』等（二十五號）（昭和五十七年三月十六日刊）の「宮本三郎先生追悼号」がある。

